



長崎県立佐世保北中学校・高等学校

長崎県佐世保市八幡町6番31号

TEL 0956-22-4105/FAX 0956-22-5361

URL <http://www.news.ed.jp/sasebokita-h/>



第8号 令和3年2月15日発行

## 北 辰 PART 3

事務局長 前屋信彦

北辰と宇宙の第3回です。前回、佐北のシンボルである北辰（北極星）は、大きさが違う3つの星で構成された3重連星となっていることを紹介しました。

3つの星のうち以前から北極星として認識されている2等星の主星は、太陽の40倍～50倍ほどもある巨星ですが、肉眼では見えない8等星と9等星の2つの伴星も、その大きさは私たちの太陽と同程度であることがわかってきているようです。北の夜空では1つの星にしか見えない北極星ですが、実際には複数の大きな恒星が公転しながら輝いていることを想像すると、私たちの太陽系とはスケールが違い、改めて宇宙の壮大さを感じます。現代の最先端科学で分析してもまだまだ解明されていないことが多い宇宙ですが、この壮大な宇宙を解き明かすために行われたミッションのひとつに、40年以上前に実施された「ボイジャー計画」というものがあります。

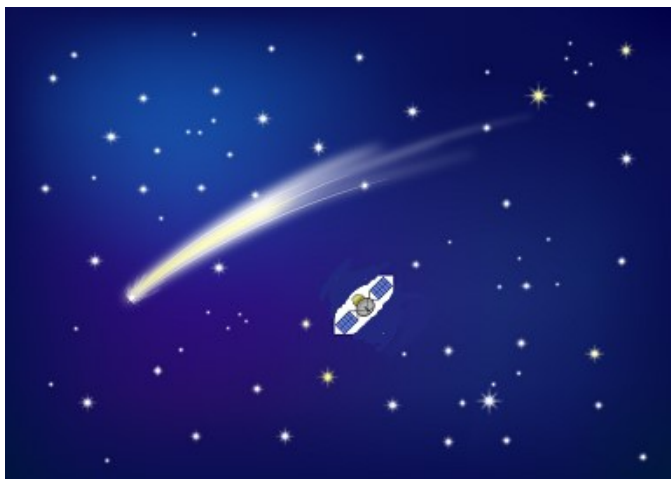
皆さんも「ボイジャー」という言葉は聞いたことがあるでしょう。この計画は、ボイジャー1号及びボイジャー2号と命名された2つの無人宇宙探査機が、太陽系の外惑星と太陽系外の探査を目的として1977年にそれぞれ宇宙へ向けて打ち上げられたものです。当時、私は高校生でしたが、ボイジャー打ち上げのニュースは今でも鮮明に記憶しています。ただ、ボイジャーによる太陽系の外惑星探査等が実際に行われる時期については、ずっと先ののことに感じていました。

その後、打ち上げられたボイジャー1号は1979年に木星、1980年に土星を探査し、ボイジャー2号は1979年に木星、1981年に土星、1986年に天王星そして1989年には海王星などを探査しました。この間、2つの探査機がとらえた木星や土星等の鮮明な画像が次々に公開されるとともに、これまで確認されていなかった新たな発見等も相次ぎました。高校当時はずっと先ののちと思っていた惑星探査のミッションを、ボイジャーが次々と成し遂げていくことに、社会人となってからも驚きと興味を持ちながら注視していましたが、この2つのボイジャーは打ち上げから40数年が経過し、現在は太陽圏という太陽風の影響がおよぶ領域を越えたとのことで、今後は太陽系の惑星たちから少しずつ遠ざかり、さらなる未知の宇宙空間を進んでいくことになるようです。

また、最近では「はやぶさ」、「はやぶさ2」という2つの小惑星探査機が話題となりました。特に「はやぶさ2」は小惑星「リュウグウ」から表面の岩石サンプルを採取し、そのサンプルが入ったカプセルを昨年12月に地球へ届けるという難しいミッションを遂行したところで、これからの分析結果等に期待が寄せられています。

さらに、この「はやぶさ2」は、今から10年後の2031年に地球と火星の間を回っている小惑星のひとつに到着するという新たなミッションに向けて動き出しているとのことです。皆さんが夢をかなえて様々な分野で活躍している10年後、それぞれの場所で夜空を見上げてみてください。

そこには皆さんが佐北の中学生や高校生だった2020年に活躍した「はやぶさ2」が、長い時を経て、次なる目的地で再び活躍している姿があることでしょうか。そして10年後、2機のボイジャーは見上げた夜空のどこを旅しているのか、これから果てしない宇宙への興味は尽きません。





# 大学入学共通テスト



進路指導主任 竹下 敦

高校3年生220名は、1月16日(土)と17日(日)に実施された大学入学共通テストを受験しました。センター試験から共通テストへ変わる最初の年であり、様々な変更に戻り回されてきましたが、精一杯の準備をしてきました。

当日の朝は、保護者の皆様や先生方からの見送りを受け、元気に出発できました。おかげさまで、持てる力をしっかりと出し切ることができたと思います。ありがとうございます。

高校3年生は今、2次試験に向けて全力で取り組んでいます。「チーム佐北」一丸となって最後までサポートしていきます。今後ともご支援をお願いします。



## 百人一首に寄せる想い



国語科 真島友香子

1月25日、冬日和の午後、久しぶりに中学生が一堂に会し、八幡体育館で第17回百人一首大会が開かれました。縦割りの班を40班作り、学年を超えて競いました。上級生に下級生が遠慮するのではないかと心配もよそに、それぞれが堂々と戦いました。コロナ禍で声を出さないこと、密にならないことという制約もありましたが、誰もが狙っていた「ちはやぶる～」のときにはひとときわ高い歓声が上がりました。この大会に向けて家族と練習を重ねた人、きまり字を覚えた人、下の句から上の句を言えるように練習した人、やり方は様々でしたが、自分なりの作戦を立て取り組む姿を目にし、大会に懸ける熱い思いを感じました。

団体優勝は3年3組、準優勝は3年1組でした。個人の部の優勝は池田結香さん(1年)準優勝松永南々歌さん(3年)、第3位井元絢太さん(2年)でした。

国語の授業では1、2年生で、百人一首を一時間に一首ずつ読み、歌の背景や作者の思いを学ぶ時間を取っています。古の文化に触れることで、今と変わらない先人の心に触れ、先人たちによって紡がれてきた今を大切に生きてほしいと思っています。

今年には学校長をはじめ中学校全職員で読み手を担い、中学校全体で日本文化にゆったりと触れる有意義な時間となりました。





## 高校2年生の総合的な探究の時間「生徒研究発表会」



総務部 今鹿倉 直

2月10日（水）に高校2年生の総合的な探究の時間の生徒研究発表会が実施されました。生徒たちは4月から週1時間の授業時間を活用して課題研究を進めてきました。自らテーマを見つけ、仮説を立て、その検証または、文献から調査を行い、結論・今後の展望という形で成果を披露しました。

文系の生徒は、人文・国際・経済・教育・地域創生など、発表グループは31になりました。また、法学では、弁護士の方をお招きして模擬裁判を体験しました。各々、仮説の組み立てや検証に苦慮しながらも、アイデアを出し合って、文献を調べたり、アンケートを採ったりしながら結論に持っていきました。

理系の生徒は、最初、数学・物理・化学・生物・医学の5つの分野についてガイダンスがあり、まずこの5つの分野の中で希望する分野に分かれました。そこで更に、同じようなテーマを考えるグループに分かれましたが、具体的にテーマを決めることが一番難しかったようです。仮説を立てても検証が上手くいかず、改めてテーマを考えるグループもありましたが、すべてのグループが研究を仕上げることができました。また、文系・理系ともに、新型コロナウイルスに関するテーマが目立ったことも今年度の大きな特徴ではないでしょうか。

当日は、慣れない発表でしたが、何とか無事に終わることができました。途中高校1年生も見学を訪れ、緊張しながらも頑張って発表していました。また、見学者も一生懸命考えながら説明を聞き、質問をしていました。

この課題研究の狙いは課題解決能力や論理的思考力、表現能力を伸長することでしたが、生徒たちは、その目標を達成したと思っています。新型コロナウイルスの影響で外部機関との連携が困難な状況の中、生徒たちは知的好奇心を出発点に、積極的に取り組んでいました。将来、大学に進学して学問を究めるのに大切なのは、この知的好奇心だと思います。また、変化の波がより大きくなっている社会では、課題は与えられるものではなく、自ら気づき、周囲と協働しながら解決に向かう力が重要視されます。今回の課題研究の経験が、その力を深めるきっかけになってほしいと考えています。

今年度は感染防止のため保護者の皆様に発表の様子をご覧いただくことができませんでしたが、ぜひご家庭でお子さまの経験談を聞いていただき、その成長のようすを感じ取って頂ければ幸いです。





<中学校>

●第47回長崎県アンサンブルコンテスト

木管三重奏 金賞

松永 有未  
松永 梨花  
小杉 悠華  
山北 倅輝

●第9回 Made in Sasebo フォトコンテスト

小中学生の部 優秀賞

<高校>

●長崎県高等学校総合文化祭 美術部門

絵画の部 優秀賞

小林 樹  
科学部

●長崎県高等学校総合文化祭 第26回科学研究発表会口頭発表の部

最優秀賞

浦川 晃奈

●第9回長崎県高等学校冬季テニス選手権大会

優勝

高浜 志帆

●第4回全九州高等学校総合文化祭 書道部門

九州高文連賞

稲富 理子

●第4回全九州高等学校総合文化祭 写真部門

九州高文連賞

別府 桜羽子

●第4回全九州高等学校総合文化祭 写真部門

九州高文連賞

英会話部

●第15回全国高校生英語ディベート大会

メイクフレンズ賞

●令和2年度長崎県高等学校新人体育大会

ラグビーフットボール10人制の部 3位

ラグビー部

2月後半～3月の主な行事予定 (変更する場合があります)

日	曜	中学校	高校
15	月		第5回定期考査(12)
16	火		第5回定期考査(12)
17	水		第5回定期考査(12)
18	木	合格者講話	
19	金		
20	土		土学(123)
21	日	英検二次	
22	月	フォローアップ講座	特別編成授業終了(3)
23	火	天皇誕生日	
24	水	振替休日(2/27分)	
25	木		国公立大学前期試験(3)
26	金	卒業式会場設営	
27	土	中高12)水曜授業①～③④掃除、式場整備⑤～⑦ 高3)①②卒業式練習③HR④掃除 午後：卒業式予行、記念品授与式、同窓会入会式	
28	日	学校開放なし	
1	月	第73回北高卒業式	
2	火		小論文講演会(1)
3	水	⑥⑦英語スピーチコンテスト	
4	木		
5	金	クラスマッチ	

日	曜	中学校	高校
6	土		土学(1) マーク模試(2)
7	日		↓
8	月		国公立大学中期試験(3)
9	火	高校後期入試	(生徒自宅学習)
10	水		(生徒自宅学習)
11	木		(生徒自宅学習)
12	金		国公立大学後期試験(3)
13	土		土学(12) 東大合宿(2)
14	日		↓
15	月	北中卒業式予行	
16	火	北中卒業式	
17	水	高校入試合格者発表	
18	木		入学予定者説明会
19	金		
20	土	春分の日	
21	日	学校開放なし	
22	月		球技大会(1)
23	火		球技大会(2)
24	水	受納式・壮行式・終業式・離任式	
25	木	入学予定者説明会	